

信濃毎日新聞創刊 150 周年記念特別展
葛飾北斎と 3 つの信濃－小布施・諏訪・松本－
「特別鑑賞券」2023 年 7 月 1 日（土）発売
和紙ポスター・和紙はがき付き入場券

長野県立美術館は、特別展「葛飾北斎と 3 つの信濃－小布施・諏訪・松本－」を前期（7 月 1 日～3 0 日）と後期（8 月 3 日～2 7 日）で開催いたします。

江戸時代後期の浮世絵師・葛飾北斎と信濃との関わりに焦点を当てた展示内容となっておりますが、特別展開催にあたって、奥信濃で江戸時代初期から受け継がれる国の伝統工芸品「内山紙」（うちやまがみ）にも焦点を当てます。この和紙を用いた特別展図柄のポスターとはがきを入場券とセットで販売します。伝統を受け継ぐ「阿部製紙」（飯山市瑞穂）が制作し、印刷は「ペーパー工房 金子」（長野市安茂里大門）が手がけ、文字通り一枚一枚手作りで仕上げています。手すき和紙独特の手触りや色合いをお楽しみください。伝統の技と現代の技術を重ね合わせることで、北斎作品やその時代に思いをはせていただく狙いで

【特別鑑賞券セットの販売】

価 格：3,300 円（一般入場券 1,600 円、内山紙の A3 ポスター・手すきはがきの 3 点）

発 売 日：2023（令和 5）年 7 月 1 日（土）

※数量限定のため品切れとともに販売終了

販売場所：長野県立美術館 1 階 受付（チケットカウンター）

販売時間：午前 9 時～午後 5 時（展示室への入場は午後 4 時 30 分まで）

休 館 日：毎週水曜日（展示替えに伴う休室日 7/31（月）～8/2（水））

内 山 紙：伝統工芸品内山紙（うちやまがみ）は、長野県の奥信濃地方で作られている和紙で、原料に楮（こうぞ）100%を使用し、楮の繊維を雪で晒（さら）し白くする等の独特の技術で作上げられ、日焼けしにくく長持ちします。



和紙ポスター・はがき付き「特別鑑賞券」

報道関係のお問い合わせ

長野県立美術館 広報・マーケティング室

〒380-0801 長野市箱清水 1-4-4（善光寺東隣）

TEL:026-232-0052/FAX:026-232-0050/E-MAIL:nam-pr@naganobunka.or.jp